

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	烏が池 むすびばプロジェクト
ま ち づ く り 活 動 名	烏が池マルシェ運営委員会
活 動 地 域	名古屋市東区
活 動 の 背 景	養念寺・烏が池は「歩こう！文化のみち」のコースにも入る地域資源であり、これまで庭園公開やコンサート等を実施してきました。2024 年からマルシェを開催し、地域交流の場として拡充しています。今年度は年 4 回の学びシリーズを実施し、11/3 秋マルシェ&コンサートの来場者増につなげます。
目 的 ・ 目 標	(活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください) ■目的 過去・現在・未来をつなぐ場づくり／命の大切さを体験で伝える／文化継承と世代間交流 ■目標 居場所づくり、体験プログラム実施、多世代交流の促進、年 4 回シリーズで 11/3 来場者増 ■成果 世代を超えた笑顔の輪が広がるコミュニティの形成
活 動 内 容	(上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。) 年 4 回の学びシリーズを実施し、集大成として 11/3 秋マルシェ&コンサートを開催。イベントスタンプカードや、9 月イベントメッセージツリー等をさまざまなイベントを通して募集し展示すること各イベントの繋がりを作る ・ 5～6 月：烏が池コンサート（5 月開催のため助成対象外） ・ 7～8 月：こども寺子屋 ・ 9 月：WaveofLightinNagoya プレ企画（主催：いのちのマルシェ／ルミナサイクル協働：啓発展示＋残ロウ再生キャンドルづくり）

	・ 1月：冬の室内イベントの会 各回で11/3 マルシェ&コンサートの案内・導線を整備し送客する。 11/3 癒しのマルシェ&コンサートは昨年同様キッチンカーや手作り品のマルシェ、マッサージなど癒しのブース、本堂展示コーナーに加えて、元 SKE48の佐藤実絵子さんとピアニストの富永里実さんによるコンサートを行う。子供向きにはスタンプラリーや、サメ釣りなどを実施。ボランティアや地域の住人によるスタッフを巻き込むことで、運営と仲間づくりの強化を図る。 Wave of Light in Nagoya 主催：いのちのマルシェ 日時：10/12 場所：昭和区教西寺 新生児死・流産・死産などでお空に行った赤ちゃんのご家族を想うキャンドルイベント。9/7はそのプレイベントとして経験した当事者の方々が、それぞれの想いや体験を安心して分かち合い、祈りの時間を持つためのキャンドル制作イベントを共同開催し、社会的認知をはかる	
活動予定 期	2026 年 6 月 ～ 2027 年 2 月	
助成金交付申 請 額	100,000 円	※1 回目（上限 5 万円） ※2 回目、3 回目（上限 10 万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・ 地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・ 自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・ 活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・ 活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
（活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。） 養念寺・烏が池という地域資源を、誰もが参加しやすい交流・学びの場として開き、地域のつながりを強めます。年 4 回シリーズと 9 月の Wave of Light in Nagoya プレ企画（啓発＋資源循環）により新規層の入口を増やし、ペリネイタルロスの認知・啓発と残ろう再生キャンドルづくり（資源循環）を地域へ広げる挑戦を行います。11/3 秋マルシェの来場者増につなげます。講師謝金や啓発用リーフレット制作等に助成が必要です。 また、高校のボランティア部に依頼してボランティアを募集し、そうすることによって、若者の地域への参加を促していきたい	

審査基準② 実現性	・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。) 庭園公開、コンサート、マルシェ、寺子屋の実績があり、運営体制は確立しています。烏が池めぐりパスというイベント参加スタンプ帳をつくり、次のイベントへ来てもらう工夫をする。 資金は助成金のほか出店料・協賛金・観覧客応援金を見込み実施可能です。 また、高校のボランティア部に依頼してボランティアを募集するなど、人員確保できる。	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。) 今年度は、これまでの「単発の行事」中心の取り組みから一歩進め、四季ごとのシリーズ化により継続来場を促し、11/3 秋マルシェを毎年の定番へ育てます。協働団体との連携を広げ、地域内外へ波及する仕組みをつくりまします。地域に住んでいる人や一回のみイベントでこの地域をおとずれた人だけでなく、何度も地域に来たくなる人「関係人口」いわば地域のファンを増やしていく活動になることをめざしプロジェクトを進化させていきます。	

- 3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
名古屋市東区役所区政部企画経理課	東区広報掲載、「あるこう文化のみち連動企画協力」2027.7
東区文化のみちガイドボランティアの会	ガイド 交通整理 2024.2
いのちのマルシェ	WaveofLightinNagoya 協働プレ企画 2026.3
ルミナサイクル	残ろう再生キャンドル体験協力 2026.3
名古屋大谷高校ボランティア部	寺子屋スタッフ マルシェ見守り
東区子供会	広報協力 LINE 配信 2025.8

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

- ・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。
- ・1 ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2026	4	企画会議 他団体打ち合わせ	助成金申請（活動企画、予算、ゲスト交渉、書類作成） WaveofLightinNagoya、いのちのマルシェ、ルミナサイクル、東区役所、文化のみちガイド、名古屋大谷高校ボランティア部等
	5	烏が池コンサート 運営会議	（準備・広報・実施）／運営会議 寺子屋内容 外部依頼
	6	9 月プレ企画準備 運営会議 出店者募集開始	（リーフレット制作、広報準備） スタッフ 会場配置、計画 昨年継続の方に優先告知
	7	こども寺子屋	（準備・実施）
	8	秋マルシェ広報	スタッフライン立ち上げ インスタ
	9	WaveofLightinNagoya プレ企画 秋マルシェ広報強化	ルミナサイクルキャンドル作り
	10	ブース決定 プレスリリース	タイムスケジュール確定、保健所対応、出店者連絡 出店者投稿
	11	秋マルシェ	（会場設営・運営） 冬の室内イベント告知 広報
	12	反省会	
2027	1	冬の室内イベントの会 次年度計画	
	2	活動報告の打ち合わせ&報告	報告書作成
	3	決算	収支報告

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。

第2号の3様式（公開）

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金 額 (円)
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			100,000
活動経費の内訳	印刷製本費	鳥が池マルシェ・ こども寺子屋 鳥が池マルシェ WaveofLightinNagoya プレ企画 鳥が池マルシェ	案内チラシ 1,000部 3,000 出店者チラシ 2,000部 5,000 チラシ 200部 1,000 ポスター・チラシデザイン料 4,000
	消耗品費	鳥が池マルシェ	名札 マーカー模造紙など事務用品 2,000 紙袋 ゴミ袋など 1,000 のぼり代 1,500 スタンプラリー参加者景品 5,000
		こども寺子屋	参加賞 お菓子など 2,000 ワークショップ材料費 3,000
		WaveofLightinNagoya プレ企画	メッセージツリー用 ボード 付箋など 2,000 ワークショップ材料費 3,000
		鳥が池めぐりバス	カード用紙スタンプゴムはんこ材料等 1,000
	報償費 謝金	鳥が池マルシェ	コンサート出演料 富永里美 20,000 コンサート出演料 佐藤実絵子 20,000
		こども寺子屋	講師料 爆発おじさん 5,000
		WaveofLightinNagoya プレ企画	講師料 仙るみ 5,000
	旅費交通費	WaveofLightinNagoya プレ企画	講師交通費のうち 10000円 10,000 東京～名古屋往復 22600円
	保険料	鳥が池マルシェ	イベント保険料 5,000
	通信運搬費	広報活動	活動チラシの発送 1,500
	支出合計		100,000

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。

